

林野庁 近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信



箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

グループ対抗里山デジカメ選手権 ～最終審査会を開催し入選作品を決定～

今年度も「身近な森林(もり)の再発見!!」をテーマとして、グループによる3枚の組写真を募集したところ、東は東京都、西は広島県までの15都府県から、学校、ボランティア団体、企業・家族等のグループの作品が69組、207枚寄せられ、9月13日(火)に近畿中国森林管理局において、写真家の今森光彦氏による一次審査を行い、30組の作品を選抜しました。

また、10月8日(土)には、近畿中国局及びOAP周辺で実施された「水都(すいと)おおさか森林(もり)の市2011」にあわせ、最終審査会を近畿中国局1階「こもれび」、表彰式をOAP特別ステージにおいて公開で開催しました。当日は今森氏、農学博士の只木良也氏、フリーアナウンサーの青山佳世氏を審査員に迎え、本村裕三局長も審査に加わり、30組の代表から、スクリーンに映し出された作品を前にメッセージを発表してもらい、最優秀賞(林野庁長官賞)1点、水都おおさか森林の市実行委員会賞1点、優秀賞(近畿中国森林管理局長賞)7点に、今回は「国際森林年」のテーマである「森林を歩く」に関連する作品も募集したことから、国際森林年特別賞1点も設け、計10点の入選作品を決定しました。

なお、入選作品については、当ふれあいセンターのホームページ(http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/)にも掲載していますのでご覧ください。



会場入口にて30グループの作品を展示



本村局長が開会の挨拶



グループの代表がメッセージを発表



発表が終わり別室にて審査



OAP会場にて表彰式を開催



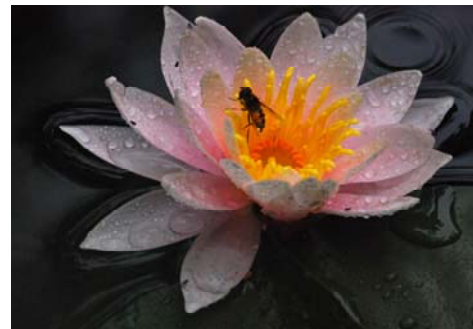
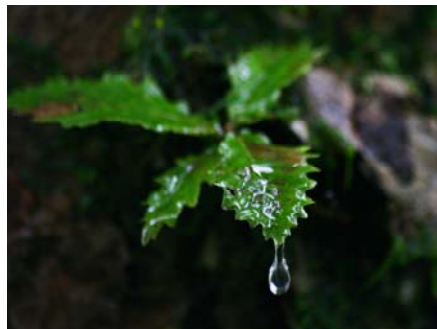
最優秀賞(林野庁長官賞)を授与

グループ対抗里山デジカメ選手権入選作品

○最優秀賞（林野庁長官賞） 1点

【学校部門】タイトル：さとやまの雨 グループ：広島県立庄原格致高等学校 写真部B

倉谷朱梨 三嶋勇吾 藤原優生（広島県庄原市）



○水都おおさか森林の市実行委員長賞 1点

【一般部門】タイトル：自然がくれた笑顔

グループ：デジカメ姉妹

内菌美子 瀧口久美子（兵庫県西宮市）



○国際森林年特別賞 1点

【森林・林業活動部門】タイトル：森を歩く グループ：滋賀森林インストラクター会

浅香 剛 田中孝雄 高橋 優（滋賀県草津市）



○優秀賞（近畿中国森林管理局長賞） 7点

①【一般部門】タイトル：春を呼ぶ炎 グループ：友人同士

沼田多作 谷岡隆志 松岡 守（岡山県真庭市）



②【一般部門】タイトル：森林の美 グループ：江頭家族Ⅱ

江頭博幸 江頭茉莉（大阪府堺市）



③【森林・林業活動部門】タイトル：育む・遊ぶ・学ぶ グループ：特定非営利活動法人 木曾川・水の始発駅

湯川喜義 岩原大輔（長野県木曾郡木祖村）



④【森林・林業活動部門】タイトル：素敵な出会いを育む森 グループ：トヨタの森

大原満枝 杉山時雄（愛知県豊田市）



⑤【森林・林業部門】タイトル：台場クヌギ林の再生から里山文化を楽しむ！ グループ：ひとくらクラブ

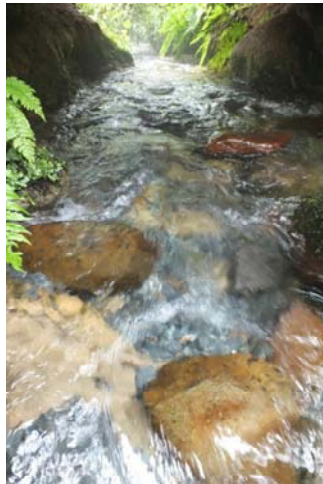
和田 勲 榎原朋子 和田久美（兵庫県川西市）



⑥【学校部門】タイトル：涼しい里山

グループ：岡山県立高梁城南高等学校 写真部A

柴田彩名 佐藤萌々子 藤澤 遥(岡山県高梁市)



⑦【学校部門】タイトル：大原の大切な自然 グループ：京都大原学院 自然守り隊っ！

中林香穂 安井有希 山本莉帆(京都府京都市)



「オオクワガタの棲(す)める森づくり」植樹箇所整備
～ボランティアの協力を得て抜き取り作業を実施～

10月12日(水)に箕面国有林エキスポの森(大阪府箕面市)において、当ふれあいセンターと京都大阪森林管理事務所が主催し、明治の森箕面自然休養林管理運営協議会の協力を得て、「オオクワガタの棲(す)める森づくり」植樹箇所に繁茂するカラスザンショウ・アカメガシワ・クマイチゴなどの抜き取り作業を実施しました。当日は、管理運営協議会の5団体から20名の方に参加していただき、当方のスタッフ8名を加えて28名が従事しました。

今年度植樹祭を予定している箇所は6月に同作業を実施した場所ですが、それ以降クマイチゴなどのトゲのある植物が繁茂し、植樹の際参加者の手を傷つけたり、植樹後も苗木の生長を阻害することが懸念されるため、今回は鍬を使って抜き取り作業を実施しました。今回作業に参加いただいた方には前回経験された方が多くおられ、慣れた手つきで作業を行ってしまい、約4時間の作業でしたが、綺麗に抜き取っていただきました。

なお、植樹祭については、今年度は11月16日(水)と12月11日(日)に開催を予定しており、現在家庭等でクヌギ・コナラなどの苗木を育ててもらっている一般の方やボランティアの方に、育てた苗木を山に持ってきてもらい、植樹をしていただくことにしています。



作業前に手順説明と安全指導を行う



鍬を使い抜き取り作業を実施



抜き取り作業後の風景



林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:06-6881-2013/FAX:06-6881-2055 URL:http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/index.html

〒530-0042 大阪市北区天満橋一丁目8-75 近畿中国森林管理局3F



2011・国際森林年